

インフォメーション

登録衛生検査所 臨床 宮崎

TEL0985-52-6688 FAX0985-52-8093

新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

さて、この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。

何卒、ご利用、ご用命の程よろしくお願い申し上げます。

謹 白

記

● 新規受託項目:

■ NUDT15遺伝子コドン139多型解析

NUDT15(Nudix hydrolase 15)は、酸化により損傷した DNA の塩基を分解する酵素で、炎症性腸疾患や白血病などの治療に用いられるチオプリン製剤の代謝に関与しています。NUDT15 遺伝子コドン 139 に存在する多型によって酵素活性が変化することが知られており、コドン 139 のアルギニン(Arg)がシステイン(Cys)やヒスチジン(His)となる遺伝子型では、酵素活性の低下が見られ、特にシステインのホモ接合体では、チオプリンの代謝活性低下によって重篤な副作用の発生リスクが高いことが報告されています。

本検査は、NUDT15 遺伝子コドン 139 に存在する多型[c. 415 C>T (rs116855232) および c.416G>A(rs147390019)]をリアルタイム PCR 法で検出し、3 種類のアミノ酸(Arg、Cys、His)をコードする塩基配列を判定します。

本検査により NUDT15 遺伝子コドン 139 のアレルを判定することは、チオプリン製剤の副作用の出現を予測し、投薬の可否および投薬量等の判断に有用です。

◆ 受託開始期日:令和1年7月3日(水)受付分より

※詳細につきましては裏面をご参照ください

■ NUDT15遺伝子コドン139多型解析

◆ 検査内容:

検査コード	2661
検査項目名	NUDT15遺伝子コドン139多型解析
採取容器	EDTA-2K 2mL管（専用容器・単独検体）
検体必要量	血液 2.0mL
採血後・保存方法	冷蔵、開封厳禁
所要日数	5～17日
検査方法	リアルタイムPCR法
参考基準値	ARG/ARG
単位	なし
報告形式	別紙報告書
	<ul style="list-style-type: none"> ・ARG/ARG、ARG/CYS、ARG/HIS、CYS/CYS、CYS/HIS、HIS/HIS ・NUDT15 遺伝子のコドン 139 がコードする塩基配列を検出し、3 種類のアミノ酸(アルギニン、システイン、ヒスチジン)に変換して報告いたします。
実施料 / 判断料	実施料： D006-7 Nudix hydrolase 15(NUDT15)遺伝子多型検査 2100点（レセ電コード 160216050） 判断料： 125点（血液学的検査）
	本検査は、難治性の炎症性腸疾患、急性リンパ性白血病等の患者であって、チオプリン製剤の投与対象となる患者に対して、その投与の可否、投与量等を判断することを目的として、リアルタイムPCR法により測定を行った場合、当該薬剤の投与を開始するまでの間に1回を限度として算定できる。
依頼方法	ご依頼に付きましては、専用依頼書（最終委託先（BML）依頼書）のご記入が必須となります。

【検査方法の参考文献】

Moriyama T. et al.: Nature Genet. 48, 367- 373, 2016.

Kakuta Y. et al.: J Gastroenterol. Doi: 10.1007/s00535-018 -1486-7, 2018.

Tanaka Y. et al.: Br J Haematol. 171, 109 -115, 2015.

以上